

# 問題



この漫画のタイトルは1〜5のうちのどれだと思いますか？

○ 印を付けて下さい

1. 天下の難事は必ず易きより作る
2. 天から降ったか地から湧いたか
3. 天上天下唯我独尊
4. 天は人の上に人を造らず  
人の下に人を造らず
5. 天網恢恢疎にして漏らさず

1. 肩を落とす
2. 踵を返す
3. 肝を冷やす
4. 襟を正す
5. 尻尾を出す



# 問題



# 襟を正す

政治家には興味がある



私は政治には興味がない。が、政治家には興味がある。

まず、舌が二枚なくては政治家にはなれない。

「国民から選ばれた国会議員なんだよ、ぼくは。税金は国民が働いた血と汗の結晶だよ。」

その血税を一銭でも無駄にしないのが、国民から選ばれたぼくの使命なんだよ」と、陽の当たるところで言った舌が、

「きみねえ、政治というものには裏があるんだよ。どんな聖人君子といえども、時には手を汚さなくてはならない場合があるんだよ」と日蔭では言ってるのける。

それともう一つ、政治家はやたらと「襟を正す」。

「賤しくもあなたは、国民から信託を受けた国会議員ですよ。それがこんな不祥事を引き起こして、どう責任をとるつもりですか」と追及されると、

「今後は襟を正して、一生懸命政務に励みます」と答えるのが常套。

襟を正すは、衣服の乱れを直すということから、事に臨むに当たって、今までのいまいげんな態度を改め、気持ちを引き締めるの意味である。

このことは抽象的な表現であるから政治家はよく使う。決して具体的な表現「責任をとります」とか「辞職します」は使わない。

私は政治家には興味があるが、政治には興味がない。



# 天網恢恢疎にして漏らさず



てんもつ かいかい  
 天網恢恢疎にして漏らさず



「何ですか？ その天文大学損（そん）して得（とく）とれって」  
 「天文大学損して得とれじゃない。天網恢恢

疎にして漏らさずだよ」  
 「ですから何ですか？」  
 「『天網』はお天道（てんどう）様が張りめぐ

らしている網のことだ」

「・・・？ それが痒（かゆ）いんですか？」

「痒い、かいかいじゃなくて恢恢だよ」

「それは？」

「ひろく大きく、ゆったりとしているのを『恢恢』というんだよ」

「すると、大きなゆったりした網をお天道様が持っているんですか？」

「そのとおり」

「で？」

「疎にして漏らさず」、目のあらい網のように見えるが、小さなことも見逃さないってことだ」

「ひっくりかえって言うと、どういう意味ですか？」

「だから、悪いことをしてもお天道様はちゃんと見ているから悪いことはできないってことだよ」

「どんな人でもですか？」

「たとえ一国の総理大臣でも悪いことをすれば必ず天罰が下る。ロッキード事件がいい例だよ」

「すると、ぼくが子どもの頃、隣の家の柿を盗（と）ろうとしたら枝が折れて、地面に落ちたのもそれですか？」

「それだよ」

